

**2026年3月期
第1四半期
決算補足説明資料**

**2025年7月29日
株式会社テセック**

厳しい市場環境を反映、前期比17%の減収

- ・ 売上総利益の減少により、18四半期ぶりの営業損失
- ・ 一部国内顧客向け売上債権に対する貸倒引当金を計上
- ・ ハンドラ受注高は前期比増となり、一部に動きもみられる
- ・ 短期業績にとらわれず、R&Dや人的資本投資を行う方針

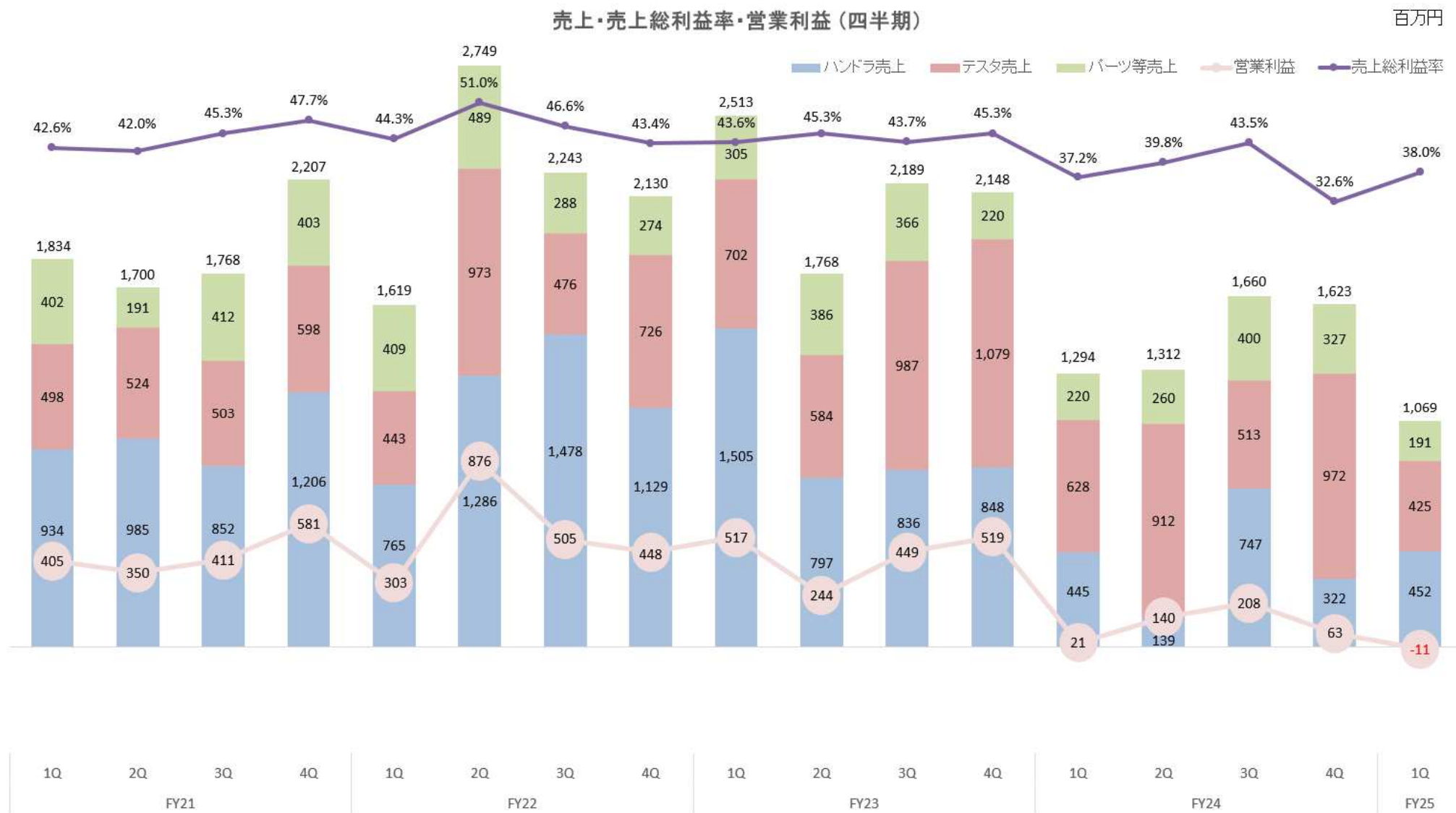
業績推移（四半期）

- ・ SiCなどパワー半導体への投資減速により、テスト売上が前年同期比3割減
- ・ 営業利益は赤字転落、経常利益および四半期純利益は前年同期比8割減
- ・ 受注は前年同期比3割増となるも低水準にとどまり、受注残の減少が継続

		FY24				FY25	前年同期比		前の期比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	百万円	1,294	1,312	1,660	1,623	1,069	▲225	▲17.4%	▲553	▲34.1%
ハンドラ	百万円	445	139	747	322	452	7	1.7%	129	40.2%
テスト	百万円	628	912	513	972	425	▲203	▲32.4%	▲547	▲56.3%
パーツ等	百万円	220	260	400	327	191	▲29	▲13.2%	▲136	▲41.6%
営業利益	百万円	21	140	208	63	▲11	▲33	—	▲75	—
営業利益率		1.7%	10.7%	12.5%	3.9%	▲1.1%	—	—	—	—
経常利益	百万円	119	50	411	93	19	▲99	▲83.3%	▲73	▲78.7%
当期純利益	百万円	82	46	290	7	14	▲67	▲82.6%	6	92.2%
研究開発費	百万円	84	62	119	70	59	▲25	▲29.7%	▲10	▲15.5%
米ドル為替レート	円	151.2	146.0	154.0	149.0	145.0	—	—	—	—
受注高	百万円	703	1,239	735	1,364	931	227	32.4%	▲433	▲31.8%
受注残	百万円	3,723	3,650	2,920	2,661	2,523	▲1,200	▲32.2%	▲138	▲5.2%

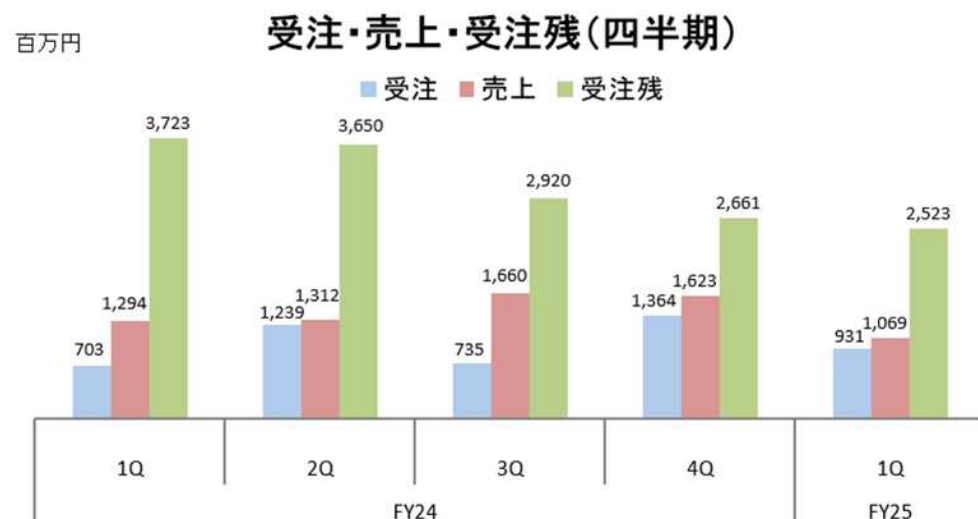
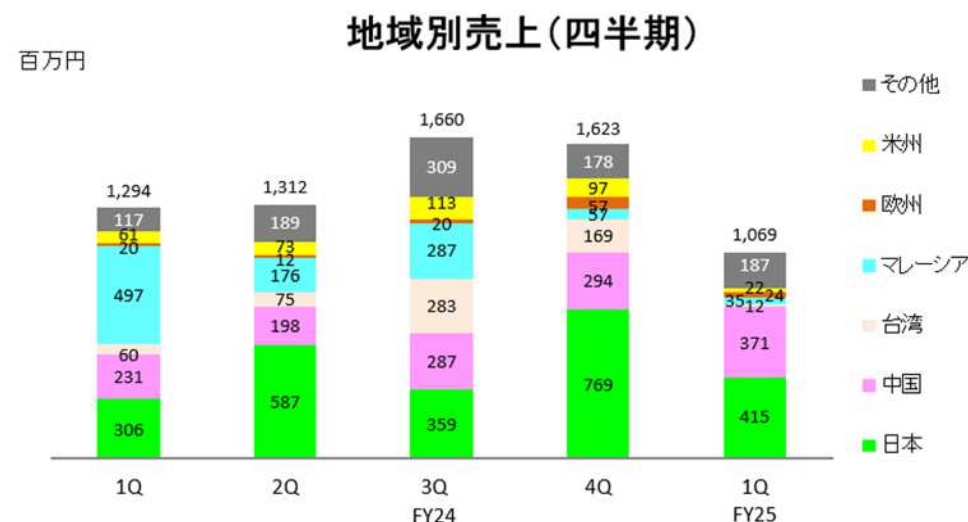
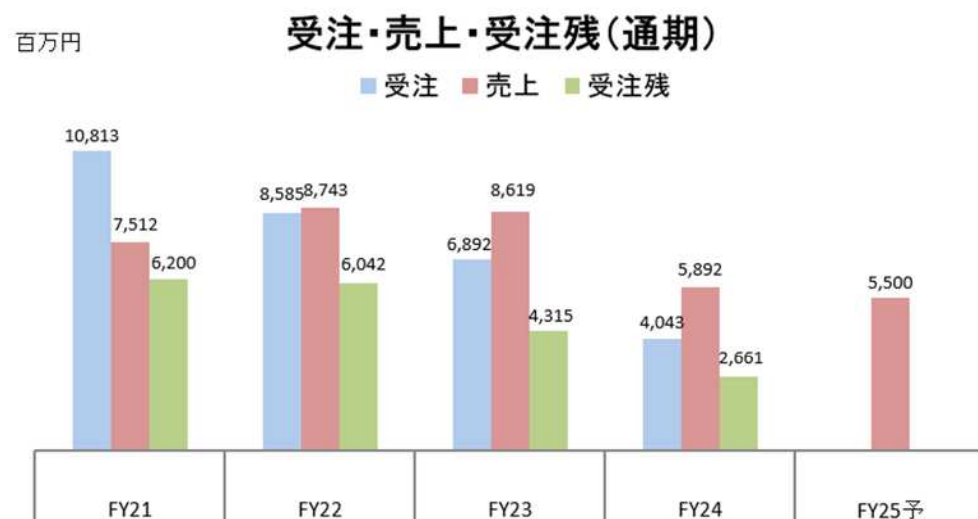
業績推移（四半期）

- ・ 利益は、案件ミックス（個別受注生産のため）、為替、部材価格などにより変動
- ・ 減収に伴う粗利減少により、FY25/1QはFY20/3Q以来となる営業損失を計上



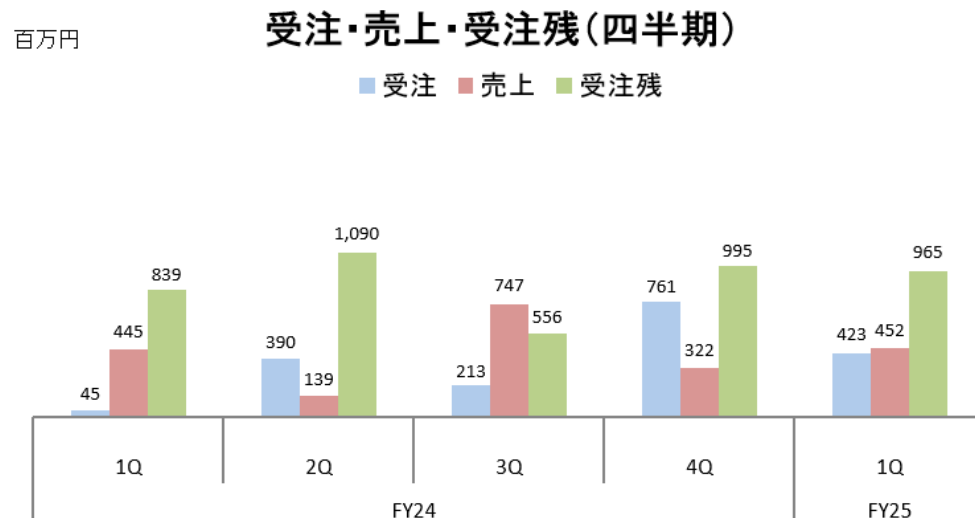
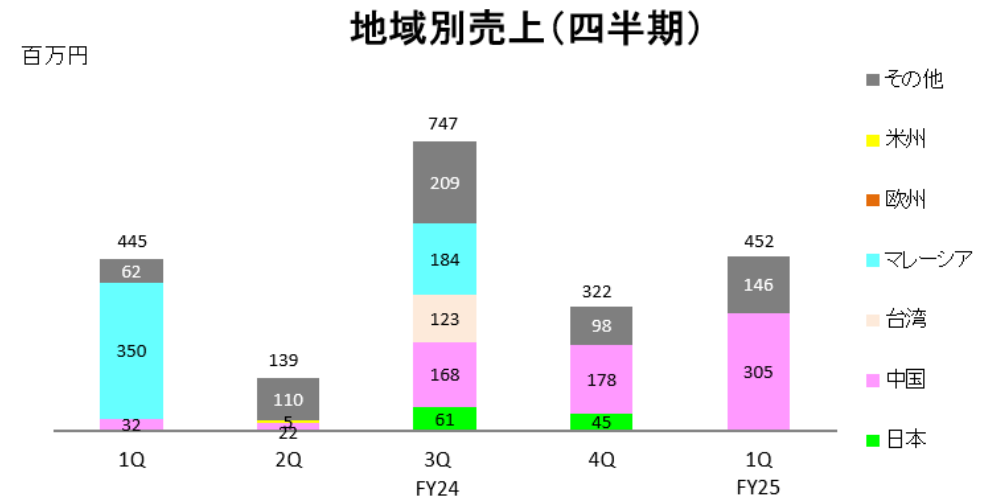
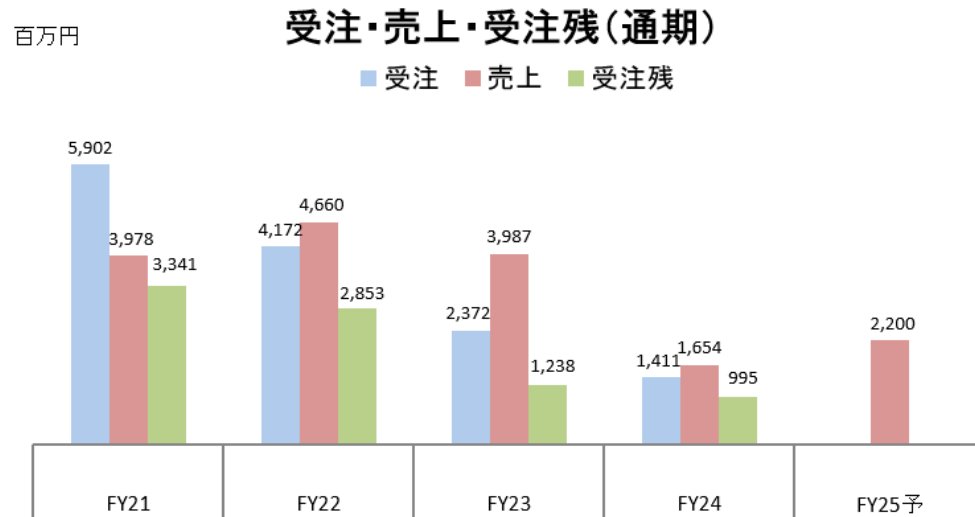
受注高・売上高・受注残高

- ・ 売上はFY20/3Q以来の低水準。受注残はFY22/3Qをピークに減少傾向継続
- ・ 製品別売上は想定どおり、テストが下降局面、ハンドラが底打ちのイメージ



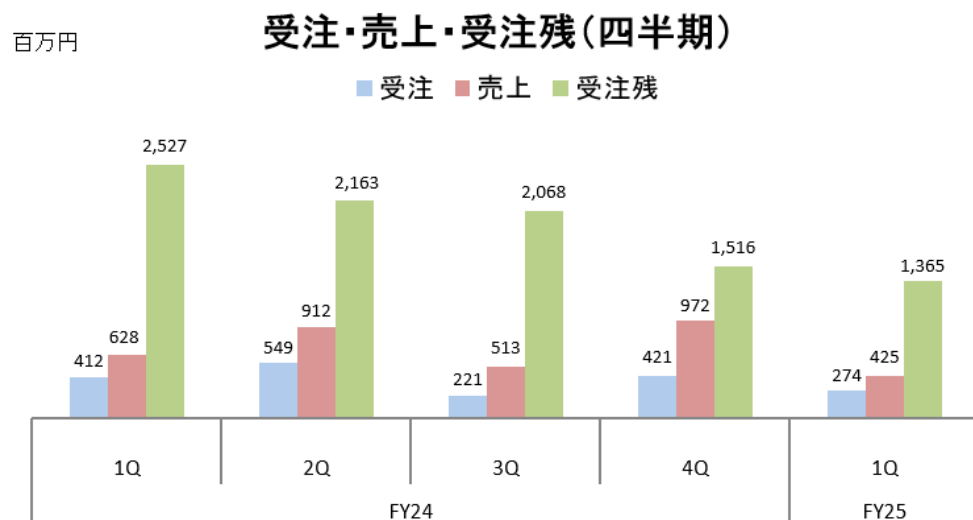
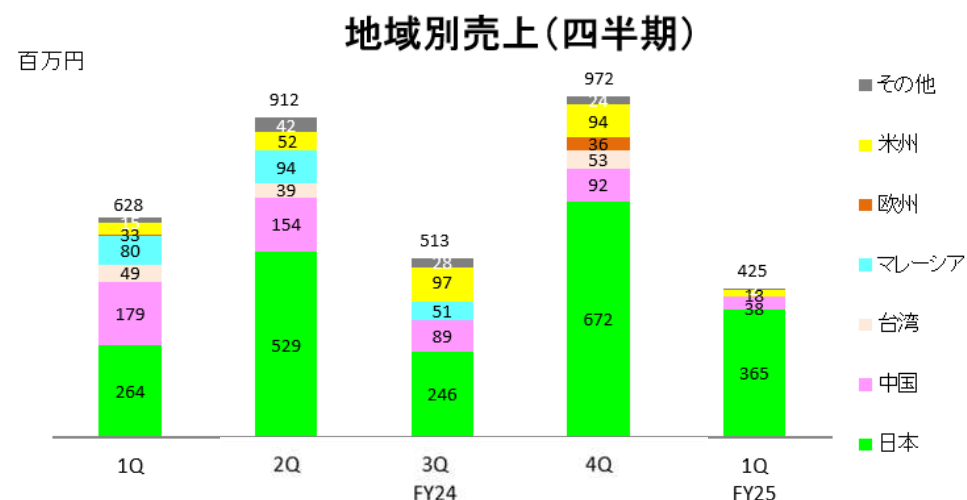
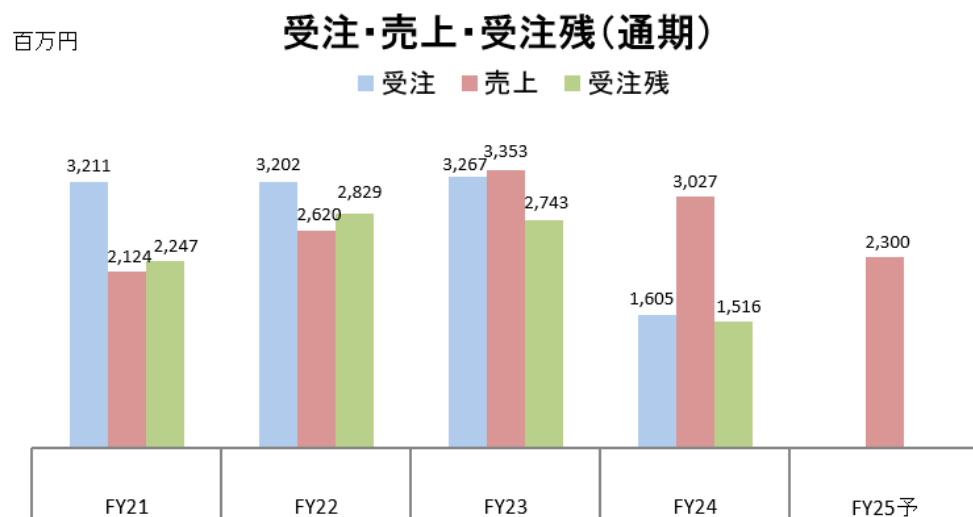
受注高・売上高・受注残高（ハンドラ）

- ・ FY22/4Qから続く受注低迷が2年を経過する中、一部動きもあるがまだ模様
- ・ AIサーバ用電力制御用デバイス向けに採用されるなど、受注成果も見られる



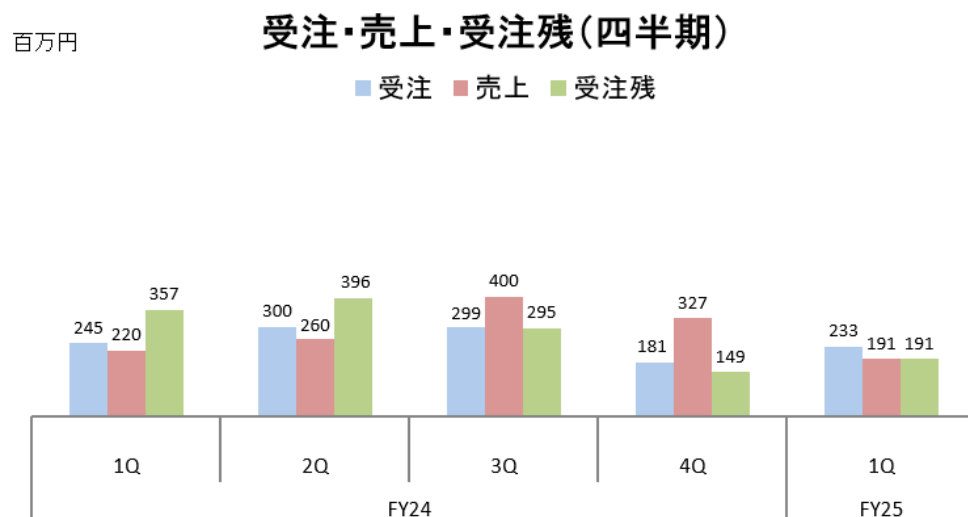
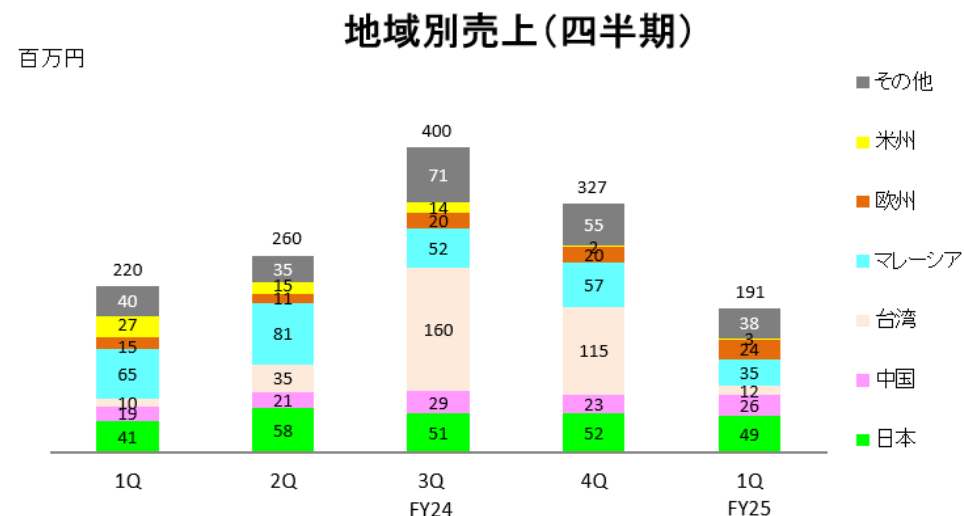
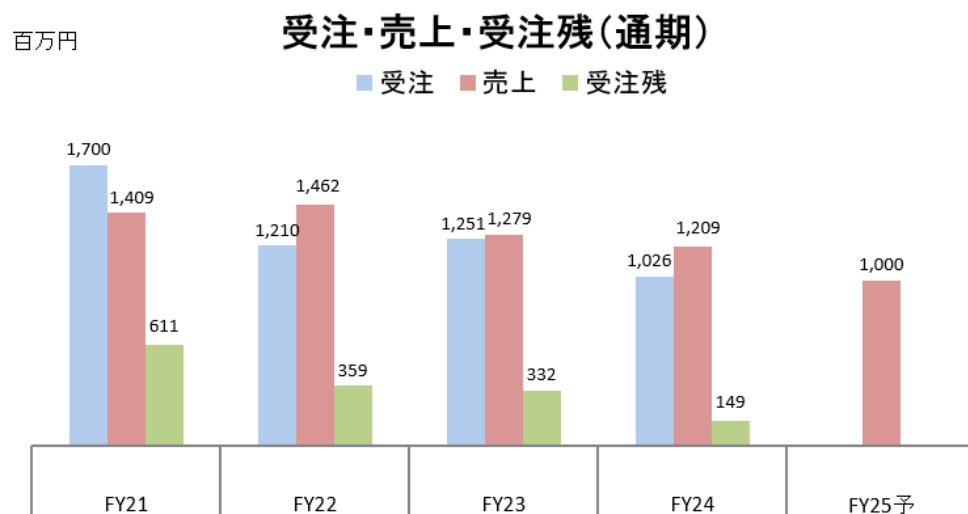
受注高・売上高・受注残高 (テスト)

- ・ 日本や欧米でパワーデバイス関連企業の投資抑制や事業見直しが相次ぐ
- ・ FY25/1Qの売上は17四半期ぶりの低水準。 国内が全体の8割超を占める



受注高・売上高・受注残高（パーツ等）

- ・ ユーザの生産量低下により、主力のハンドラ改造用チェンジキットが低調
- ・ 地域はマレーシア、台湾など消耗品需要のあるハンドラの既納入地が中心



※パーツ等には、以下の内容を含みます。

＜保守部品の販売＞

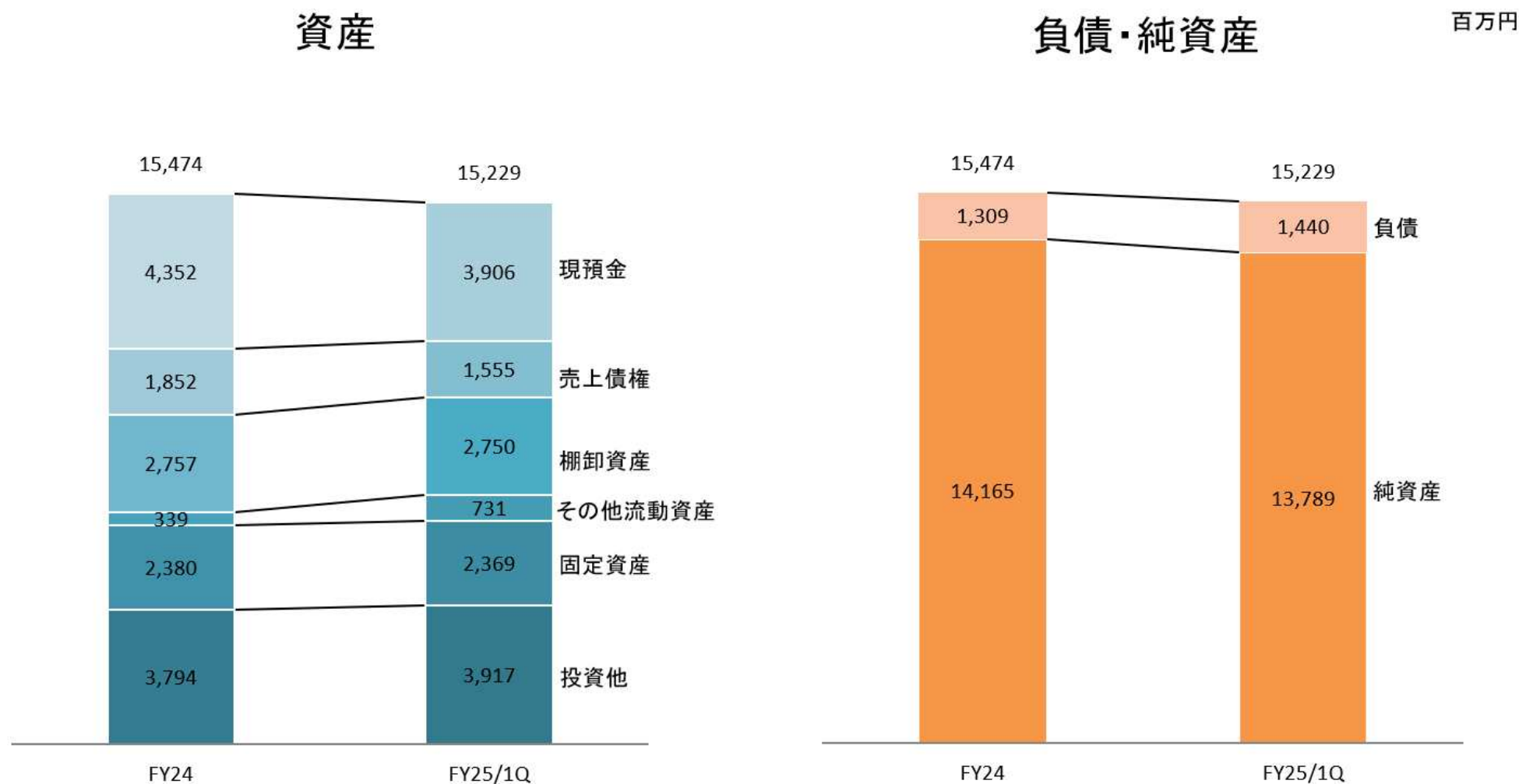
- ・ ハンドラ関連 … チェンジキット、測子等の消耗部品
- ・ テスタ関連 … リレー、オペアンプ、トランジスタ等

＜サービスの提供＞

- ・ オーバーホール … リレー等、消耗部品の定期交換
- ・ テスタ校正 … ISO9001準拠の校正作業、証明書の発行

貸借対照表

- ・ 売上低迷のなか、資金回収が進み売上債権が減少
- ・ 自己株取得資金が現預金からその他流動資産に移動
- ・ 配当金の支払い、自己株の取得により純資産が減少



業績予想 … 前回公表(2025年5月13日)から変更なし

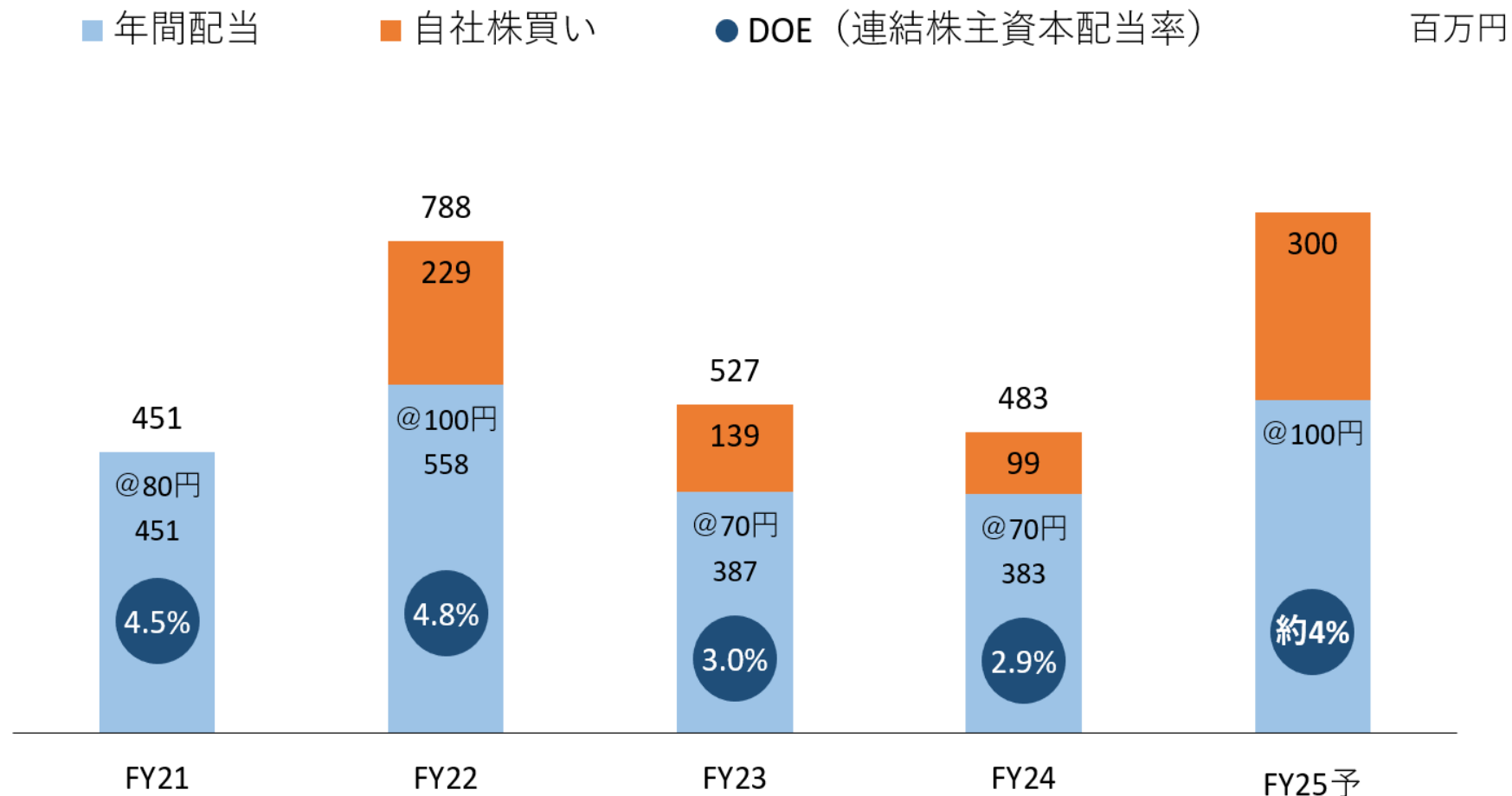
- ・ ハンドラは受注底打ちを迎える一方、テストはダウントレンドを想定
- ・ 3期連続減収も中長期目線でR&Dや人的資本に投資、5期連続黒字を目指す
- ・ 米国向け売上は全体の1割未満。高関税政策による直接的な影響は軽微

		FY24	FY25予	対前期	
				増減額	増減率
売上高	百万円	5,892	5,500	▲392	▲6.7%
ハンドラ	百万円	1,654	2,200	545	33.0%
テスト	百万円	3,027	2,300	▲727	▲24.0%
パーツ等	百万円	1,209	1,000	▲209	▲17.3%
営業利益	百万円	434	130	▲304	▲70.1%
営業利益率	百万円	7.4%	2.4%	—	—
経常利益	百万円	674	140	▲534	▲79.3%
当期純利益	百万円	427	100	▲327	▲76.6%

為替感応度	百万円	15	13	… 1円安時の営業増益額	
研究開発費	百万円	337	500		
米ドル為替レート	円	151.2	140.0		
1株当り当期純利益	円	77.25	18.45		
1株当り純資産	円	2,585.77	—		

配当、自社株買い … 前回公表(2025年5月13日)から変更なし

- ・ FY25～27はDOE4%を目安として、業績が変動しても安定的な配当を実施
- ・ 自社株買いは、資金状況や株価の動向等を踏まえ、引き続き機動的に実施
- ・ 25/5/14～10/24において3億円または25万株を上限とする自社株買いを発表
→ 25/6/30現在、92百万円(5.7万株)を取得済み。



ご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。